



2月のほけんだより



平成29年2月
玉島保育園

厳しい寒さの中でも、元気いっぱいな子どもたちですが、インフルエンザなどの感染症がはやる季節です。園では、今インフルエンザや溶連菌でお休みされる子どもが目立ってきています。感染症を寄せつけない丈夫な体作り、環境に気を配り、寒い冬を元気に乗り切りましょう。

主な症状 ~インフルエンザ~

急激に40度前後の高熱が出て、悪寒や頭痛、のどの痛み、せき、鼻水、筋肉や関節の痛みなどの症状が現れます。吐き気、下痢などの症状が現れることもあります。感染力がとても強く、ふつうのかぜよりも、症状が重いのが特徴です。

悪寒
頭痛



40度前後の高熱

- せき
- のどの痛み
- 鼻水
- 吐き気
- 下痢・嘔吐
- 関節の痛み



症状は3~4日で軽減し、せきなども1週間程度で治まる。

インフルエンザ? と思ったら

★受診して確認を

かぜと区別しにくいのですが、今は検査でインフルエンザかどうかわかるようになりました。受診して確認しましょう。



★脱水症状に注意

高熱が出たり、下痢・嘔吐を起こすと脱水症状が出やすくなります。水分補給には十分注意しましょう。

★熱が下がって3日間は登園停止

インフルエンザは、発病してから5日を経過し、解熱して3日を経過するまでは登園停止です。無理をするとぶり返したり、人にうつす可能性があるからです。この期間を守り、家庭でゆっくり療養してください。



また、園は集団生活の場ですので、発症すると“あつという間”に拡大してしまいます。家族間では、すでに感染している恐れが強いので、感染防止の観点から保育園の方お休みしていただきますようお願いしています。

★今月2月の保健予定★

2月9日(木)	0、1歳	身体計測
13日(月)	2、3歳	身体計測
14日(火)	4、5歳	身体計測
16日(木)	AM9時から	内科健診 (囑託医 おんだ先生)